

愛知県教育委員会

1.7.19

請願第 6 号

愛知県教育委員会長谷川洋教育長 様

2019年7月19日

「生徒の進路、新規採用者等に関して、差別的な事例等について、教育委員会が
具多的な取り組みを行うことを求める請願」

体

住所 [REDACTED]

請願人 行政を考える住民の会（以下「会」という）[REDACTED]

事務局 宮崎邦彦

1 請願の趣旨 経過

2019年度（平成31年度）、愛知県教員採用に関する文書（資料1）を見る。

注意1として、「日本国籍を有しないものは、任用の期限を付さない常勤講師に任用します。」とある。

具体的にどのようなことが説明はない。例、常勤講師とは、

教諭とどのように違うのか、給与は、どのように違うのか、勤務条件はどう
のようになるのか、

なぜ外国籍だと、常勤講師なのか、合理的説明がなされていない。

2 外国籍ということで、採用が常勤講師ということは、（国籍条項撤廃による採用）1991年当時から、「新国籍条項」とということで、差別的取扱いである
ということがいわれました。その後、「日本国籍を有しないものは常勤講師」は、現在まで続いているということである。残念ながら、現在でも、外国籍
であれば採用がされないという認識の人もいるとのことである。

以前のことからそのように理解されているのか、「新国籍条項」のせいで
そのように認識されているのか不明。

3 なぜ「外国籍」にたいして、差別的取扱いを続けるのか、「親方は日本国籍の狭量（資料2）」は「国籍を日本に変更せよというのは狭量だと感じる」と、横綱白鵬に関する記事である。「人を人として扱うこと」を求めていた
メッセージであると理解した。

4 外国人の子教育支援手厚く（資料3）文科省公表という時代である。

5 「新国籍条項」撤廃の時代であるということである。

6 教育委員会が、「新国籍条項」という差別的取扱いを、続けていたら、「不
適切事例、平成28年～平成30年（資料4）」の改善、克服の取り組みは、
ほど遠いものになりかねないといえる。問題を指摘する立場が、差別的取
扱いを続けていたら、説得力にかけるというものである。

在校する生徒、外国籍生徒に対しての、不信感をもたらす。人権に対する
取り組みにも、説得力を欠くといえる。

7 高校の面接時に、毎年、と言っていいぐらい、繰り返される 不適切質問事
項。ハローワークだけに任せないで、教育委員会も、不適切発言の、背景、
原因等についての調査、分析、対応が求められる。差別や問題について、解

決のために、教育員会自らが取り組むということである。

差別を容認しない、許さないというなら、教育員会が自ら取り組むということである。なぜ、面接する会社から不適切発言が出たのか、面接する側の意識、問題点、背景、等をあきらかにすることから始まるということである。

請願事項

- 1 新規採用者の、外国籍について（資料 1）撤廃すること。
- 2 新規採用については、外国籍についても採用されることを改めて、公表すること。
- 3 不適切、事例について（資料 4）教育委員会は直接、面接担当者がなぜその質問をしたのか、質問内容等について、その背景、原因について、確認するとともに問題点を明らかにする事。
- 4 教育委員会は、不適切発言内容（資料 4）についての、分析と検証をして公表する事。

添付資料

資料 1 平成 31 年度、愛知教育委員会

資料 2 親方は日本国籍の狭量 朝日新聞 2019 年 7 月 3 日

資料 3 外国人の子教育支援手厚く 朝日新聞 2019 年 6 月 18 日

資料 4 ハローワークに具体的に報告があった不適切事例（教育委員会から情報提供）

平成 28 年度 平成 29 年度、平成 30 年度分

平成31年度 愛知県公立学校教員採用選考試験の採用予定人員等

愛知県教育委員会

I 日 程

- (1) 受験案内の配布 平成30年4月26日(木)から、受験案内と願書等をダウンロードできます。
教職員課ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/>
- (2) 願書受付期間 平成30年5月1日(火)～平成30年5月16日(水)※当日消印有効
- (3) 試験日 第1次試験 平成30年7月21日(土)
第2次試験 1日目 平成30年8月22日(水) 2日目 平成30年8月23日(木)

資料

II 受験区分

受験区分	採用予定人員	教科(科目)
小学校教諭	約700人	
中学校教諭	約300人	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術 家庭 英語
高等学校教諭	約270人	国語 地理歴史 公民 数学 理科 音楽 美術 保健体育 家庭 英語 商業 工業(機械) 工業(電気) 農業 水産(水産食品) 看護 情報 福祉
特別支援学校教諭	小学部 約140人	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術 家庭 英語 工業(機械)
	中学・高等部	理療
養護教諭	小・中学校 約40人	
	県立学校 約10人	
栄養教諭	小・中学校 約15人	

- 注意 1 日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師に任用します。
 2 受験区分及び教科(科目)について一つのみ出願できます。
 3 採用予定人員は現時点における一応の目安であり、変更することがあります。
 4 採用予定人員の変動により、受験した受験区分以外の校種(特別支援学校の部を含む。)の要員として合格又は補欠とすることができます。
 5 小学校教諭及び中学校教諭の採用者については、一定期間を経過した後に小学校及び中学校の校種間で異動することができます。
 6 栄養教諭については、特別支援学校へ配置されることがあります。

III 平成30年度教員採用選考試験(29年度実施)の実施状況(平成30年4月1日現在)

区分教科(科目)	受験者(A)	合格者(B)	補欠者(C)	締上者(D)	倍率(A/(B+C))
小学校教諭	2407人	700人	80人	48人	3.2倍
中学校教諭	国語	172	43	10	3.7
	社会	269	24	10	5.3
	数学	214	39	6	5.0
	理科	162	44	11	3.4
	音楽	146	18	2	8.1
	美術	72	15	3	4.2
	保健体育	426	43	3	9.3
	技術	23	11	0	2.1
	家庭	39	11	3	3.3
	英語	275	52	12	4.6
特別支援学校教諭	525	130	23	6	3.9
小・中学校養護教諭	359	40	6	1	8.8
県立学校養護教諭	93	10	2	1	8.5
栄養教諭	113	20	1	1	5.4

区分教科(科目)	受験者(A)	合格者(B)	補欠者(C)	締上者(D)	倍率(A/(B+C))
国語	214人	63人	13人	11人	2.9倍
高等教諭	地歴	263	27	8	3
	公民	52	4	1	0
	数学	277	44	8	3
	理科	234	17	6	3
	美術	18	1	0	0
	保健体育	397	25	5	1
	家庭	46	6	2	1
	英語	199	58	10	7
	商業	81	2	1	0
	機械	36	12	2	0
電気	30	8	2	1	3.3
セラミック	3	1	0	0	3.0
農業	25	3	1	0	8.3
水産	9	4	1	0	2.3
情報	24	3	1	1	6.0
福祉	12	2	1	0	6.0

○ 台風などの非常時における試験実施については、下記の通りインターネットの愛知県教育委員会ホームページに掲載します。

①問い合わせ可能時間 試験前日午後7時から

②ホームページアドレス

<http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/>

2016.11.30

ハローワークに具体的に報告があった不適切事例(平成28年度)

平成28年11月30日現在

件数	不適切な質問内容
1	内定後に「家族構成、年齢、職業等」を書類に記入し提出するよう、求められた。
2	一次面接において、面接官から先輩社員からの暴力的指導があると威圧的な発言があつた。
3	祖父の職業
4	家族構成、親の職業、両親離婚理由は何か。母子家庭であるが、実父に会いたいか。
5	本事業所の商品について家族で意見を出し合ったり、話し合つたりしているか。
6	親の職業、兄弟の有無、両親の出身地、姉について、帰宅時間、これまでの住まいについて
7	事前説明において休日数の説明を受けた。求人票にも同様の記載があつた。 しかし、1次試験終了後に訂正された。(会社に対する不信感をもつた)
8	求人票記載違反（管内自校の1人とあつたが、他校生徒も受験していた）
9	2次採用の職場見学にて入社後は寮に必ず入るよう言われた。求人票にはマイカー通勤可と記載があつた。



4-1

ハローワークに具体的に報告があつた不適切事例(平成29年度)

平成29年11月30日現在

件数	不適切な質問内容
1	内定後に「家族構成、年齢、職業等」を書類に記入し提出するよう、求められた。
2	家族構成、姉妹の年齢
3	性欲はあるか。SかMか。
4	今までに犯罪を犯したことはあるか。プライベートで何が一番テンションが上がるか。何をするヒデンション上がるか。
5	兄弟の有無、両親の職業
6	調査書の内容を本人に伝え、良いことばかり書いてあるが、悪いことはないのか。
7	調査書の内容を本人に伝え、良いことばかり書いてあるが、悪いことはないのか。

資料

4-2

ハローワークに具体的に報告があつた不適切事例(平成30年度)

平成30年11月30日現在

件数	不適切な質問内容
171	家族構成
2	事前に説明はあつたが、持病を理由に不採用となつた。
3	斜視について、家族構成・年齢・職業、母親の入院理由
4	結婚の時期
5	3日後に死ぬなら何をするか。
6	応募前見学後、受験をしようとしたら受験を断られた。
7	家族構成・家族の仕事・現住所
8	金銭的な問題がなければ進学したか。愛読書は何か。

資料

43